

INDEX



- 2020年12月期第2四半期 連結決算概要
- 2020年12月期連結業績修正予想
- 現行中期経営計画の進捗状況
- トピックス (新規顧客との取引拡大、医療機器分野の取組、 テクノロジーパートナーとの協業)
- ESGに関する取組、各エリアの稼働状況、 BCPへの対応状況、BCPの強化について、 地球温暖化対策への取組
- 株主還元



実質増減

△ 28.1

△ 65.6

2020年上期

108.33

119.40

13.96

3.43

15.38

金額

△ 31,923

△ 2,050

2019年上期

110.06

124.30

14.04

3.48

16.19

• 連結損益

	•							
7		FY2019 上	期	FY2020 上	期	増減 (FY2019上期 対 FY202	0上期)	為替
	(単位:百万円)	金額	%	金額	%	金額	%	影響額
	売上高	113,743	100.0	80,234	100.0	△ 33,509	△ 29.5	△ 1,585
	売上総利益	9,175	8.1	6,767	8.4	△ 2,409	△ 26.3	
	販管費	6,052	5.3	5,718	7.1	△ 334	△ 5.5	
	営業利益	3,123	2.7	1,048	1.3	△ 2,075	△ 66.4	△ 24
	経常利益	3,202	2.8	784	1.0	△ 2,418	△ 75.5	為替レー
	特別損益	-	-	△ 1,610	△ 2.0	△ 1,610	-	USD 20
	法人税等	999	0.9	△ 178	△ 0.2	△ 1,177	△ 117.8	EUR HKD
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,234	2.0	△ 641	△ 0.8	△ 2,876	△ 128.7	THB RMB

• 連結の範囲

					'19/12	増減		'20/12
			(単位	: 社)	第2四半期末	増加	減少	第2四半期末
連	結	子	会	社	22	-	-	22
			2	-	-	2		

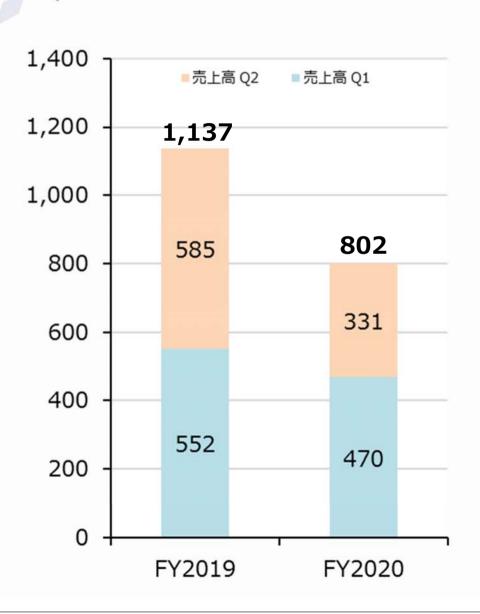
四半期別連結決算概要

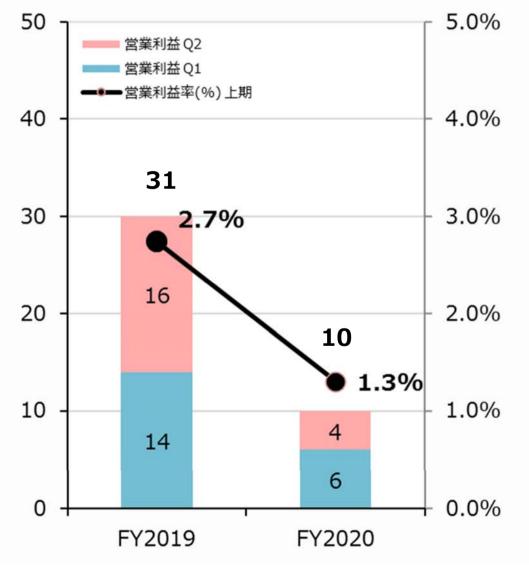


• 売上高

• 営業利益

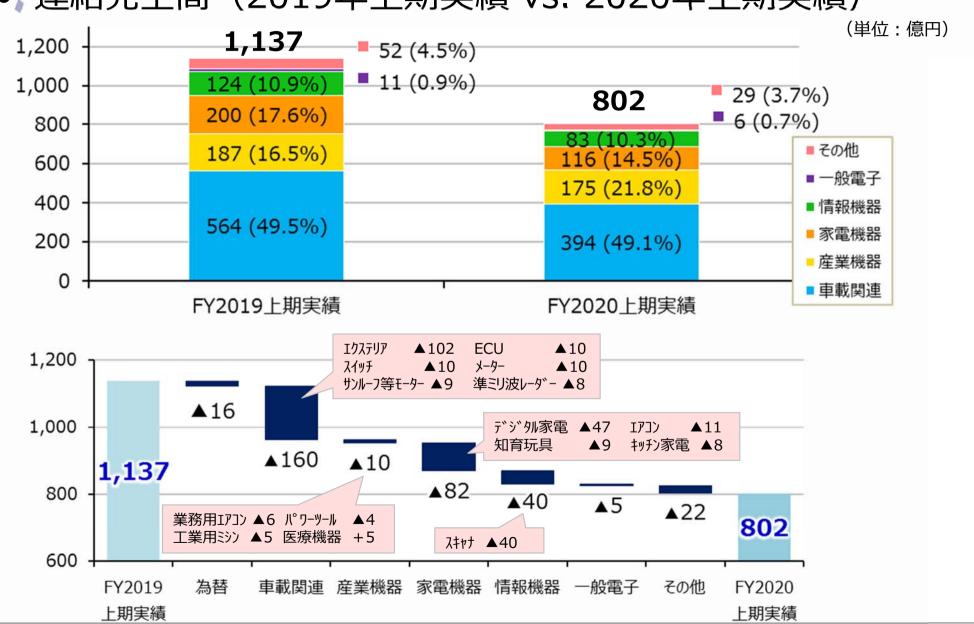
(単位:億円、%)







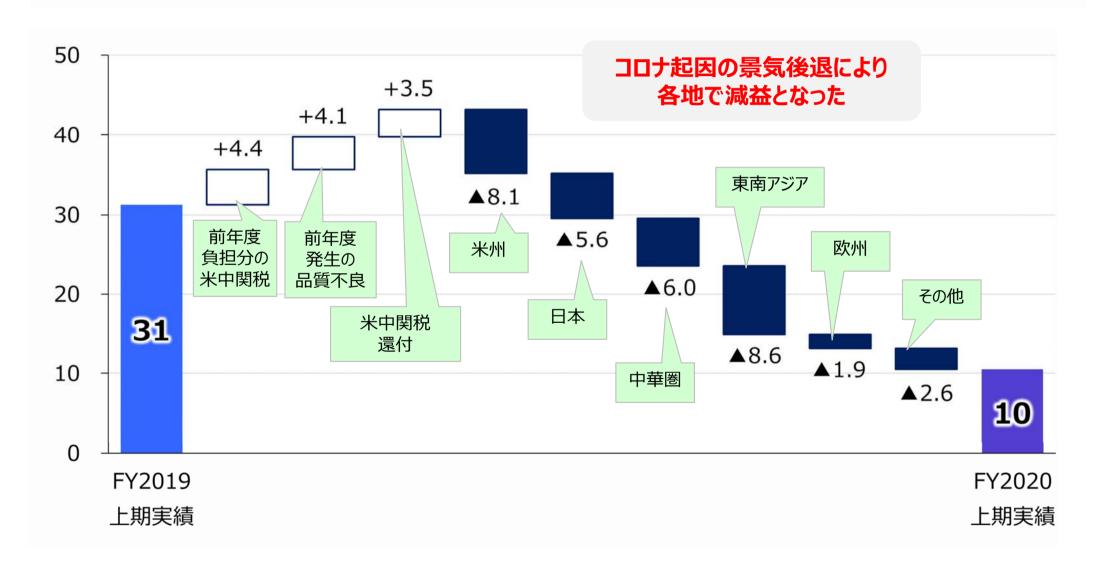
● 連結売上高(2019年上期実績 vs. 2020年上期実績)





● 連結営業利益(2019年上期実績 vs. 2020年上期実績)

(単位:億円)





• 販売管理費

		FY2019	 上期	FY2020	 上期		
	(単位:百万円)	金額	元 売上比 (%)	金額	九 売上比 (%)	金額	· 率 (%)
人件費		3,296	2.9	3,209	4.0	△ 87	△ 2.6
旅費・通信費		233	0.2	125	0.2	△ 108	△ 46.3
運賃荷造費		619	0.5	482	0.6	△ 137	△ 22.2
支払手数料		372	0.3	406	0.5	34	9.2
		197	0.2	182	0.2	△ 14	△ 7.3
減価償却費		393	0.3	485	0.6	92	23.5
その他経費		941	0.8	827	1.0	△ 114	△ 12.1
販売管理費		6,052	5.3	5,718	7.1	△ 334	△ 5.5



• 営業外損益

(単位:百万円)	FY2019 上期	FY2020 上期
受取利息	46	59
受取配当金	29	18
持分法による投資利益	59	-
不動産賃貸料	53	-
補助金収入	51	130
物品売却収入	121	61
スクラップ売却益	111	81
その他	137	115
営業外収益	612	468
支払利息	238	196
持分法による投資損失	-	152
為替差損	123	158
その他	170	224
営業外損失	533	731
営業外損益	78	▲ 263



• 貸借対照表

	FY2019 上期	FY2019 期末	FY2020 上期	増減 (FY2019上期 対 FY	/2020上期)	増減 (FY2019期末 対 F)	/2020 上期)
(単位:百万円)	金額	金額	金額	金額	率 (%)	金額	率 (%)
流動資産	97,577	101,990	92,894	△ 4,682	△ 4.8	△ 9,096	△ 8.9
受取手形及び売掛金	38,730	36,349	29,897	△ 8,833	△ 22.8	△ 6,451	△ 17.7
たな卸資産	43,650	42,132	42,966	△ 684	△ 1.6	834	2.0
固定資産	41,316	41,400	40,831	△ 484	△ 1.2	△ 569	△ 1.4
資産合計	138,893	143,391	133,726	△ 5,167	△ 3.7	△ 9,665	△ 6.7
流動負債	67,169	68,872	48,479	△ 18,690	△ 27.8	△ 20,393	△ 29.6
買掛金	26,168	27,163	18,447	△ 7,720	△ 29.5	△ 8,716	△ 32.1
短期借入金	24,408	26,585	22,049	△ 2,359	△ 9.7	△ 4,536	△ 17.1
1年内償還予定の 新株予約権付社債	5,948	5,948	0	△ 5 , 948	△ 100.0	△ 5,948	△ 100.0
固定負債	15,400	16,268	30,022	14,622	94.9	13,754	84.5
社債	0	0	10,000	10,000	-	10,000	-
長期借入金	9,564	10,417	14,307	4,743	49.6	3,890	37.3
負債合計	82,570	85,141	78,501	△ 4,068	△ 4.9	△ 6,640	△ 7.8
純資産	56,323	58,249	55,224	△ 1,098	△ 2.0	△ 3,025	△ 5.2
(うち、非支配株主持分)	268	342	326	59	22.0	△ 16	△ 4.6
負債および資本合計	138,893	143,391	133,726	△ 5,167	△ 3.7	△ 9,665	△ 6.7



• キャッシュフロー

(単位:百万円)	FY2018 上期	FY2019 上期	FY2020 上期	FY2018 通期	FY2019 通期
一 営業C/F	△ 1,135	1,139	△ 1,759	966	8,945
投資C/F	△ 2,880	△ 5,845	△ 3,601	△ 6,515	△ 9,602
財務C/F	1,728	860	2,698	7,991	2,923
現金及び現金同等物	8,229	8,848	12,098	12,813	15,035
キャッシュフロー対 有利子負債比率(年)	-	-	-	27.2	4.0
インタレストカバレッジレシオ(倍)	-	5.9	-	3.2	18.3

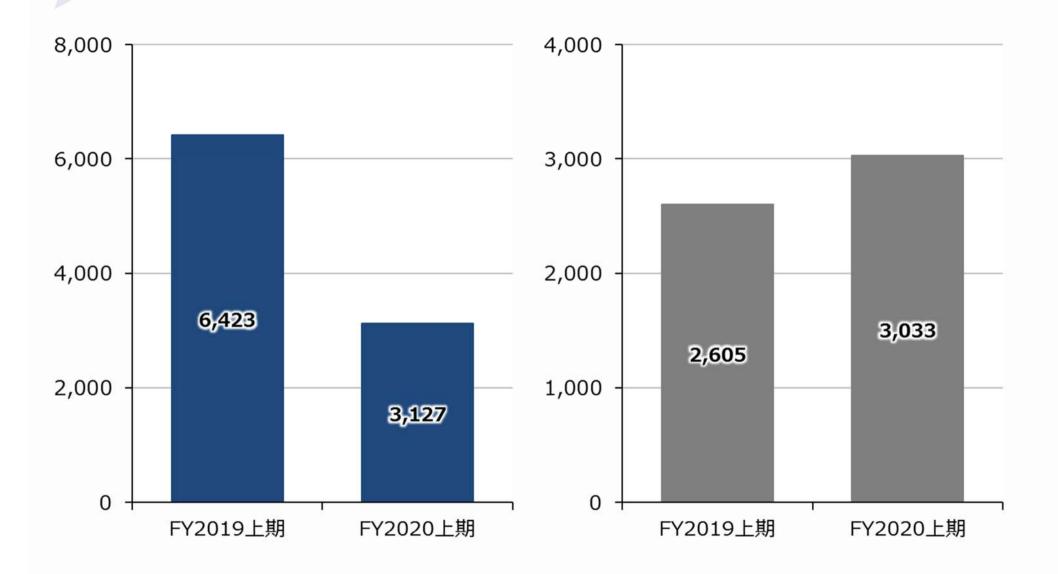


• 設備投資

(単位:百万円)

• 減価償却費

(単位:百万円)



連結業績予想



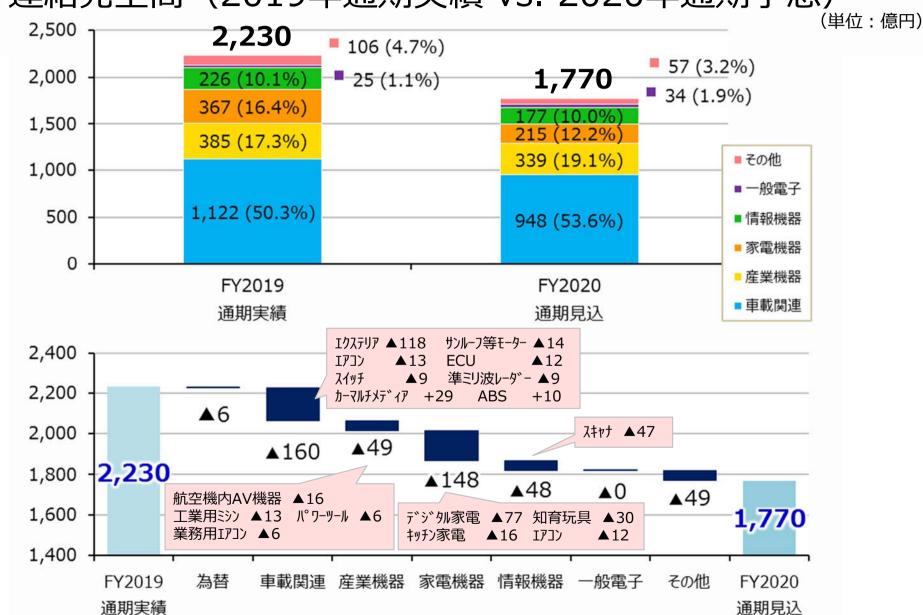
• 2020年12月期連結業績予想

(単位:百万円)	FY2018 実績		FY2019 実績		FY2020 予想		増減 (FY2019 v	
—————————————————————————————————————		%	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	%		%	金額	率 (%)
売上高	242,804		223,037		177,000		△ 46,038	△ 20.6
営業利益	8,625	3.6	5,506	2.5	2,600	1.5	△ 2,907	△ 52.8
経常利益	8,717	3.6	5,634	2.5	2,400	1.4	△ 3,235	△ 57.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,414	2.6	3,695	1.7	500	0.3	△ 3,195	△ 86.5
1 株当たり当期純利益	131円45銭		78円21銭		10円58銭		△ 67.63	

連結業績予想



● 連結売上高(2019年通期実績 vs. 2020年通期予想)

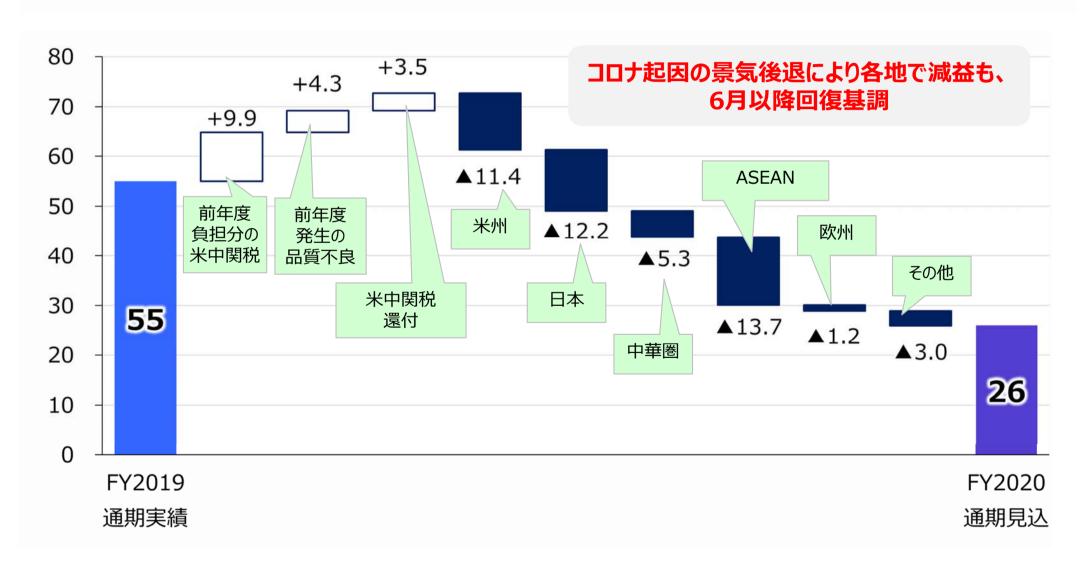


連結業績予想



• 連結営業利益(2019年通期実績 vs. 2020年通期予想)

(単位:億円)



現行中期経営計画の進捗状況



目標

2018年実績 2019年実績 2020年見込

純新規顧客の獲得

2020年度までに 新たに100社獲得

51社

84社

____100社超

順調に獲得が進む

非日系顧客への 売上高比率

2020年度に 連結売上高の20%

10.5%

11.6% **14.5%**

非日系大手との取引本格開始

非コモディティ分野 (車載+産業)の 売上高比率

2020年度に 連結売上高の 80%

69.6% **67.5% 72.7%**

ADAS, EV, IoTを軸に拡大

中期経営計画について

最終年度2020年の目標について、新型コロナウイルスの流行拡大の影響により連結業績見込を大きく下方 修正し、通期公表予想値の売上高1,770億円、営業利益26億円とする。

なお、次期(2021年~2023年)3か年中期経営計画については、2020年12月期決算説明会で開示を 行う予定。

新規顧客との取引拡大



さまざまな事業分野の日系・非日系顧客とのビジネスが拡大

車載 関連

- 日系大手Tier1とのビジネス獲得
- 下期より欧米大手Tier1とのビジネス開始
- 欧米の車載機器関連企業との商談多数進行中

産業 機器

- 欧州大手工具メーカーに続き日系工具メーカーとの取引を開始
- 欧米の産業機器関連企業との商談多数進行中



- 通信、IoT関連の商談も活発に進行
- With COVID-19関連の商談も活況

COVID-19 Tracking Token SIIX



● 政府技術庁(GovTech)への入札案件を落札

シンガポールではCOVID-19対策として、電子的接触追跡を可能にするTrace Togetherというアプリケーションを活用。

また、様々な理由でデジタルに機器に接続することが困難な環境にいる人々のため にトークンの配布を開始。

この度、当社シンガポール法人と当社のテクノロジーパートナーであり、ワイヤレス 技術にフォーカスしたIoTサービスプロバイダーのiWOW Technology社とのコ ンソーシアムが第2期となるトークンの設計及び製造をシンガポール政府技術庁 から落札致しました。

<関連情報>

シンガポール政府技術庁(GovTech)

https://www.tech.gov.sg/media/media-releases/2020-08-21-tracetogether-token-mediastatement-2

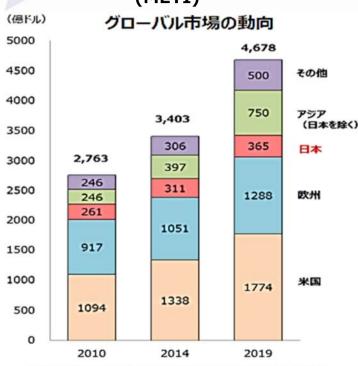
iWOW Technology Pte Ltd.

http://www.siix.co.jp/business/new products list/iwow technology/index.html

医療機器分野への取組



世界における医療機器市場の動向 (METI)



出典: Worldwide Medical Market Forecasts to 2019 より作成

COVID-19の影響もあり、 医療用品分野の市場規 模も2019年~2021年ま で13.4%のCAGRで拡大 する見込み 現在: シークスの医療機器関連売上高は

2019年度で約20億円



次期中計においても、強化する事業分野として認識し、 医療機器の事業開発チームを創設を実施済み。グロー バルベースで製造受託や商社としての事業拡大を目指 す。具体的な戦略、目標は次期中計発表時に行う。

- 商権取得、商材の発掘
- ・ロボティクス関連会社の活用
- •医療機器完成品販売(輸入等)

テクノロジーパートナーとの協業



"グローバルビジネスオーガナイザー"として、 テクノロジーパートナー企業と連携し必要なリソース・サービスを提案いたします。

光学関連、センサー関連

光学レンズ、IRセンサーなど



医療機器、車載機器、スマートビルディング、セキュリティー、車載、ロボティクス、 分析装置などへの活用を提案

通信·IoT関連

ソフトウェア、モニタリングシステムなど



通信機器、無線化、モバイル化、監視 システム、長距離無線、FA、ロボット、 スマートハウスなどへの活用を提案

ロボティクス関連

AGV、モーター制御など



医療機器、各種搬送機器、警察車両などへの活用を提案

原材料·素材関連

印刷インキ、機能性材料など



エレクトロニクス、ケミカル分野などへの 活用を提案

エナジーマネジメント関連

バッテリーパックなど



バッテリーパック、充電器、DC-DCコンなどへの活用を提案

当社ウェブサイトに各パートナー企業の情報を掲載しております http://www.siix.co.jp/business/new products list/index.html

18

ESGに関する取組



Environment

- ・当社グループ全体のCO2排出量(SCOPE2)の削減 (電力使用量より算出)
- ・環境管理委員会の設置

2019年度

2020年度目標

62,555t

前年比 3%削減

Social

ローカルマネジメント比率

海外現法のマネジメントにおける ローカルのマネージャー以上の比率

女性幹部比率

幹部における女性の比率

*幹部=マネージャー以上

2019年末時点

75.3%

36,2%

2020年度目標

80%

50%

Governance

当社の競争力を支える高度な実装技術をグループ全体で統括、向上させるためグループ技術担当の取締役を任命

※9月末に当社初となる統合報告書2019年を発刊予定

19

各エリアの稼働状況



主な拠点(地域別)における稼働状況(2020年8月現在)

欧州

非常事態宣言発令後、顧客企業の工場の稼働停止による影響もあり、当社工場においても稼働が一時停止するなどの影響が出ましたが、徐々に稼働が戻りつつあります。



緊急事態宣言後、原則、在宅勤務を実施し、その後、オフィスへの出勤日数も政府要請レベルの3割程度を継続し、在宅勤務の推進を行っております。なお、2020年8月時点でもこの勤務体制を継続しております。



各自治体の方針に基づき、春節休暇後から工場の稼働を停止しておりましたが、東莞工場、上海工場については2月中旬から、湖北工場については3月中旬から順次稼働を再開し、概ね生産レベルは感染症発生前の水準まで戻りつつあります。

東南 アジア フィリピンにおいては、非常事態宣言発令によりマニラ市内がロックダウンされ厳しい移動制限がかかっておりましたが、行政の承認を得たうえで限られた人数の従業員が工場へ出勤し、安全に配慮したうえで事業活動を継続しております。シンガポール、タイ、インドネシア等その他エリアにおいても、在宅ワークの推進、稼働する生産ラインの調整等を行い、事業活動継続しております。



メキシコ工場においては、非 常事態宣言発令後、工場 の稼働を停止しておりました が、行政の承認手続きを経 て5月下旬から順次稼働を 再開しております。

✓ 各国政府・地域の政策に従いながら、グローバルネットワークを駆使することで、 極力顧客事業に影響を与えないよう事業活動を継続した

BCPへの対応状況



素早いBCP対応を実施

- ・シークスグループ内でのBCP対応
- ・シークスグループから共栄会社へのBCP対応
- ・共栄会社からシークスグループへのBCP対応

どのような悪条件でも顧客への製品供給を継続する体制

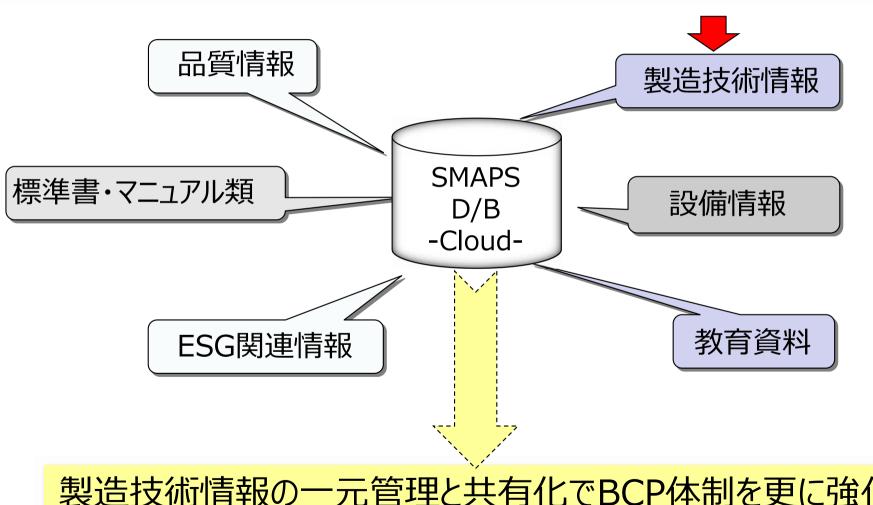
更なる強化策として…

工場が停止した際に製造情報を取り出すことが出来なくなる事態を防ぐため、全社的な製品情報管理クラウドシステムを構築し、不測の事態に備え、よりスピーディーで確実な *BCP*体制の強化を目指します。

BCPの強化について



SMAPS (Siix Manufacturing Platform System)



製造技術情報の一元管理と共有化でBCP体制を更に強化

地球温暖化対策への取組

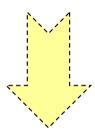


シークスグループ全体のCO2排出量(SCOPE2)

の実態調査と削減計画

(2019年度実績62,555,054 Kg)

主なCO2排出源:電気使用量





- ▶電気使用量の削減
 - 1.上海(中国)
 - 2.ジャカルタ(インドネシア)
 - 3.サンルイスポトシ(メキシコ) <計画中>

<2020年度中に実行>

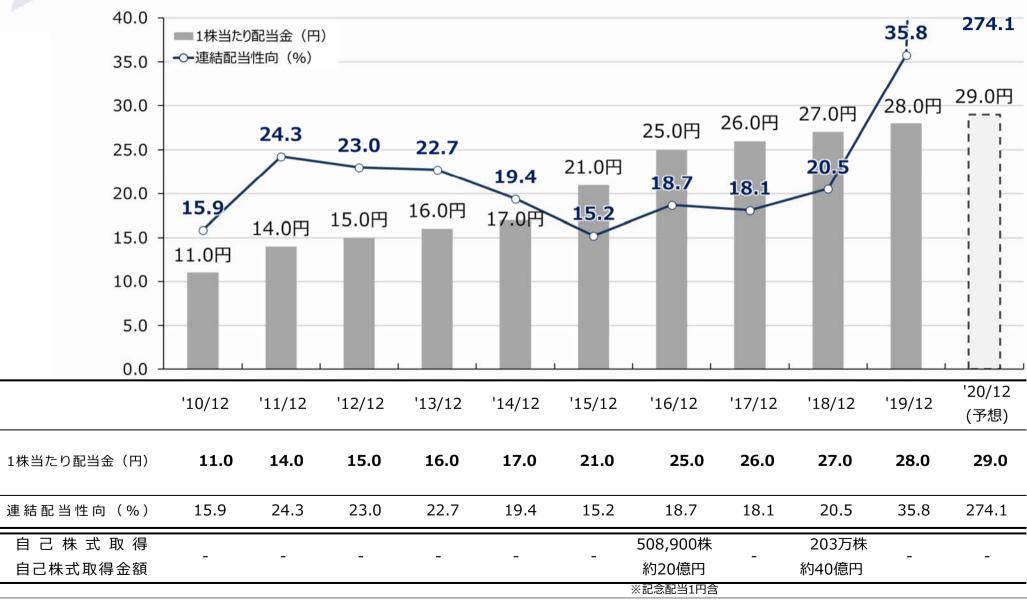
<計画中>

- ※まずは上海より設置実施 = 2019年実績に対し2.6%削減
- ◆その他再生エネルギーの活用など

株主還元



• 配当の状況



2020年12月期第2四半期 決算説明資料(APPENDIX)

2020年8月



損益計算書 (連結)



(単位:百万円)	FY2018 上期	FY2019 上期	FY2020 上期	FY2018 通期	FY2019 通期
売上高	119,928	113,743	80,234	242,804	223,037
営業利益	4,379	3,123	1,048	8,625	5,506
営業利益率(%)	3.7	2.7	1.3	3.6	2.5
経常利益	4,595	3,202	784	8,717	5,634
経常利益率(%)	3.8	2.8	1.0	3.6	2.5
親会社株主に帰属する 四半期/当期純利益	3,463	2,234	△ 641	6,414	3,695
親会社株主に帰属する 四半期/当期純利益率(%)	2.9	2.0	△ 0.8	2.6	1.7
連結子会社数(社)	22	22	22	22	22
持分法適用数(社)	2	2	2	2	2
従業員数(人)	12,649	13,551	11,475	13,632	12,721

主な経営指標等(連結)



		FY2018	FY2019	FY2020	FY2018	FY2019
		上期	上期	上期	通期	通期
自己資本当期純利益率	(%)	-	-	-	11.4	6.5
総資産経常利益率	(%)	-	_	-	6.5	4.0
総資本回転率	(回)	0.9	0.8	0.6	1.8	1.6
純有利子負債対純資産比率	(%)	24.1	48.5	65.4	36.1	40.7
D/Eレシオ	(倍)	0.4	0.6	0.9	0.6	0.7
流動比率	(%)	166.2	145.3	191.6	159.6	148.1
売上債権回転日数	(日)	70.8	62.3	75.3	64.7	61.6
棚卸資産回転日数	(日)	57.0	70.9	96.8	59.5	71.1
株価純資産倍率	(倍)	2.1	1.1	0.9	1.2	1.2
株価収益率	(倍)	_	_	_	10.9	19.5

資本構成 (連結)



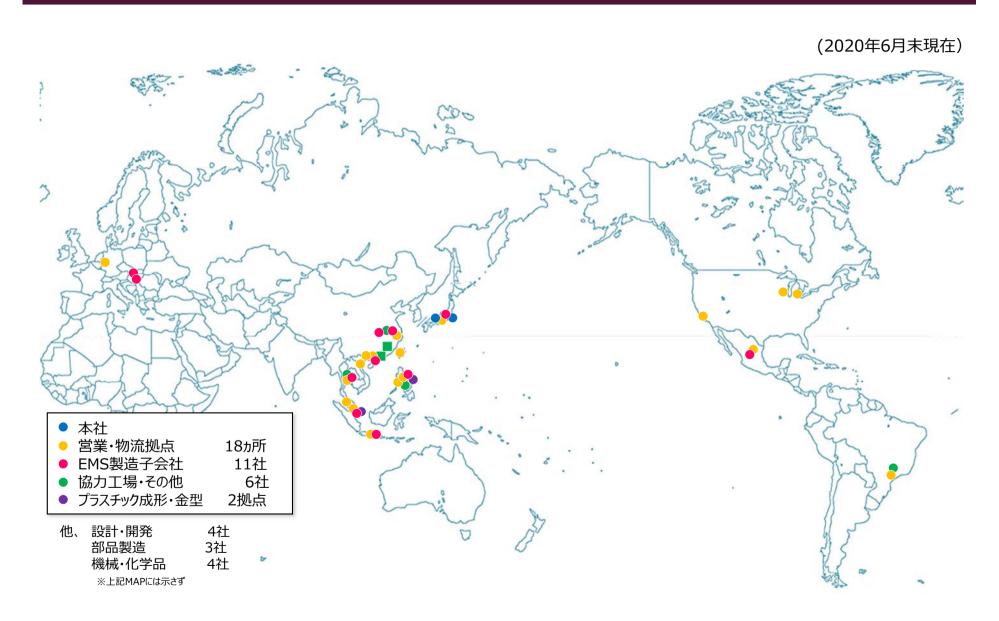
(単位	: 百万円)	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020 上期
総資産		109,695	130,526	137,350	143,391	133,726
負 債		58,121	72,916	81,334	85,141	78,501
うち有利子負債		11,458	19,553	32,969	38,667	48,088
純資産		51,573	57,609	56,016	58,249	55,224
自己資本比率(%)		46.8	43.9	40.5	40.3	41.0
期末株価(円)※		1,973	2,418	1,430	1,523	989
時価ベースの自己資本比率(%)	88.6	91.3	49.2	50.2	35.0
発行済株式総数(千株) ※		50,400	50,400	50,400	50,400	50,400
1株当たり純資産金額(円)	*	1,042.20	1,162.33	1,178.04	1,224.26	1,160.56

品種別売上高(連結)



	FY2018	FY2019	FY2020	FY20:	18	FY201	9
(単位:百万円,%)	上期	上期	上期	通期	%	通期	%
車載関連機器	66,192	56,358	39,364	130,996	54.0	112,168	50.3
産業機器	19,671	18,733	17,477	38,017	15.7	38,487	17.3
家電機器	18,143	20,035	11,623	39,366	16.2	36,665	16.4
情報機器	9,911	12,399	8,271	21,397	8.8	22,623	10.1
一般電子	1,841	1,058	564	3,429	1.4	2,507	1.1
機械/その他	4,170	5,159	2,935	9,600	4.0	10,588	4.7
合計	119,928	113,744	80,234	242,804	100.0	223,037	100.0







製造拠点

(2020年6月末現在)



スロバキア(ニトラ)・SES

- •8,216m
- •324名
- 車載機器、産業機器 他
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949 3



中国(東莞)·SED

- ·37,338m
- •1,693名
- ・スキャナ、エアコン、 車載機器 他
- ·ISO9001. ISO14001, IATF16949



中国(湖北)·SHB

中国(上海)·SJC

·30,977,2m ・879名 ·産業機器、家電機器、 車載電装品 他

- ·69.854m
- •201名
- ·車載機器、家電機器、産業機器 他
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949

·ISO9001, ISO14001,



メキシコ(サンルイスポ°トシ)・SEM

- ·31,100m
- ·1.310名
- 車載電装品、産業機器 他
- ·ISO9001, IATF16949



ハンガリー(ナジケーレシュ)・SHU

- ·17,330m
- ·217名
- ・産業機器、車載機器 他



日本(神奈川)·SEJ

- •6,539m
- ·101名
- ・産業機器、車載電装品、医療機器 他

IATF16949

·ISO9001, ISO14001, IATF16949 ISO13485, 薬事法認証



タイ(サムットプラカーン)・SET

- ·32,629m
- 1.959名
- ・デジタル家電、車載電装品、 カーオーディオ 他
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949,AS9100



インドネシア(西ジャワ)・SEK

- ·10.924m
- •633名
- ·家電機器、車載関連機器
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949



フィリピン・SCP(金型・成型工場)

- •5,986m²
- ・323名
- ・プラスチック成形および金型製造
- ·ISO9001, ISO14001

フィリピン・SEP

- ·21,476m
- •1,224名
- ·産業機器、車載機器、情報機器 他
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949

工場概要凡例

- 建物延床面積
- ・従業員数
- ・主要生産品目
- ·ISO取得状況



インドネシア(バタム)・SEI (EMS, 成形)

- ·26,751m
- •1,904名
- ・スキャナ、車載機器、玩具他
- ·ISO9001, ISO14001, IATF16949, ISO13485



■ 営業/物流拠点 (2020年6月末現在) 中国(上海)·SX 中国(東莞)·SDC 米国(シカゴ)・SC ドイツ(デュッセルドルフ)・SD 米国(デトロイト)・SCD 香港·SH 台湾·SP ベトナム(ハノイ)・SV メキシコ(モンテレイ)・SMX 米国(アーバイン)・SJ タイ(サムットプラカーン)・ST, LC (SC Irvine Branch) マレーシア(クアラルンプール)・SK フィリピン・SM インドネシア(ジャカルタ)・SI シンガポール・SS フィリピン・SLP ブラジル(サンパウロ)・SB



■ 協力工場・その他

(2020年6月末現在)

